

最もやっていてよかったと思う一般的な習い事 3. 始めた(やめた)時期・理由

◆開始時期は小学校が7割弱 (図1-9~11)

開始時期は、「小学校入学前」28.9%、「小学校」68.4%、「中学校」2.5%と、全体の97.3%が中学校に上がる前に習い事を始めていた。男女別に見ると、「小学校入学前」に開始している男子が12.2%なのに対して女子は34.9%と、女子の方が早い時期から習い事を開始していることがわかる。音楽教室、バレエ、造形教室、楽器など女子に人気のある習い事の開始時期が早い（小学校入学前に開始している割合が高い）ことが、その裏付け

として挙げられる。

次に、開始時期を学年別で見てみると、小学校入学前と小学校1年生で約50%に達している。小学校に上がる前後に習い事を始める人が多いようだ。男女別に見ると、男子は小学校3~4年生の割合が高く、女子は小学校入学前と小学校1年生の割合が高かった。男女で習い事を開始する時期のずれが見られた。

◆開始理由は、親のすすめと自分の意志 (図1-12、13)

一般的な習い事を始めた理由をたずねたところ、1位「親からすすめられたので」41.5%、

2位「自分がやりたいと思ったので」40.1%、3位「楽しそうだったため」29.0%、4位「友だちもやっていたので」28.0%、5位「近所に教室があったため」21.3%という結果だった。人（親や友人）からの影響、自分の意志、教室までの距離の短さ、始める前に楽しそうであるという印象をもつことが始める際のキーとなるようだ。上位には入っていないが、スポーツや音楽に「興味があったから」「好きだから」という理由も挙がっていた。

また、「その他」6.3%の欄に具体的に書かれていた内容としては、先生に関する理由（先生にすすめられて、先生が知り合いだったから、親が先生だったから）が多く、次いで「泳げないから（泳げないと困るから）」「そろばんの授業があり、できなくてくやしかったから」など、できないことをできるよ

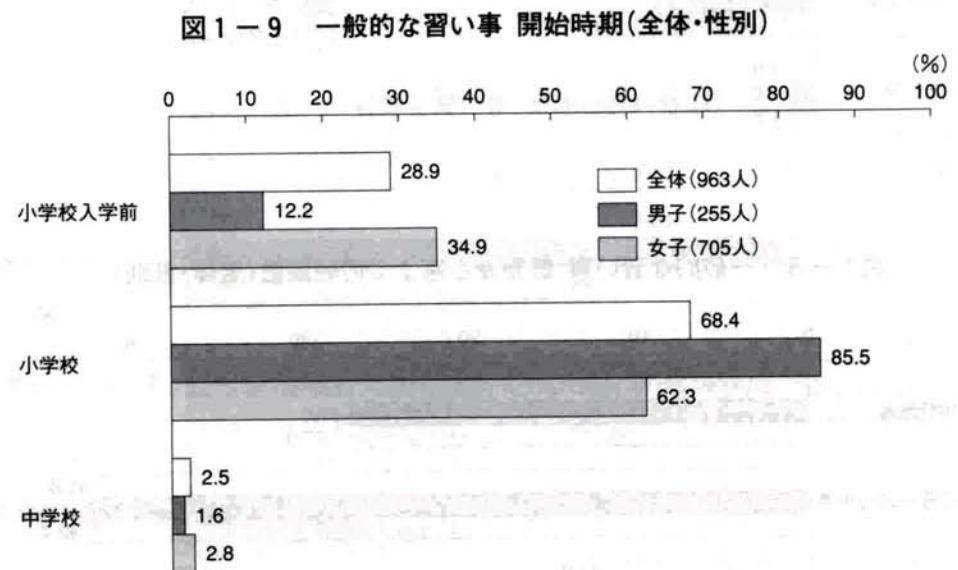


図1-10 一般的な習い事 学年別開始時期 図1-11 一般的な習い事 学年別開始時期(性別)

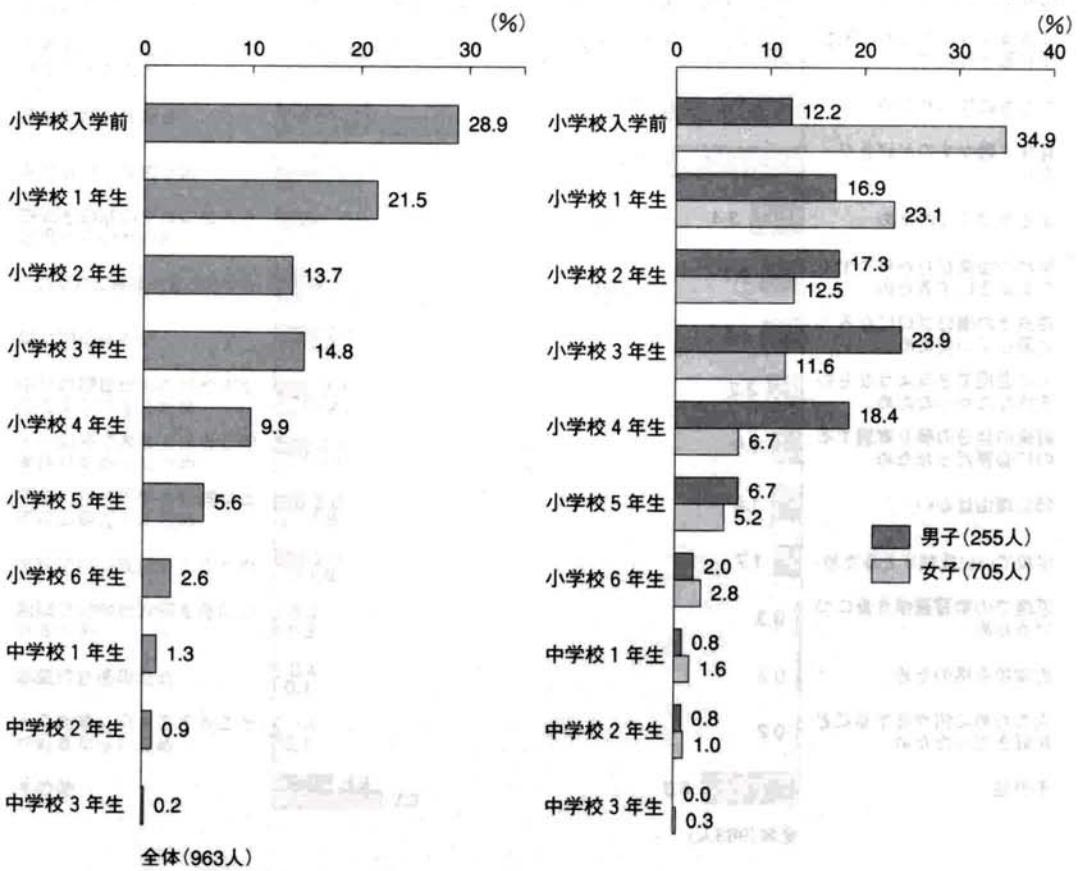


図1-12 一般的な習い事 開始理由(複数回答)

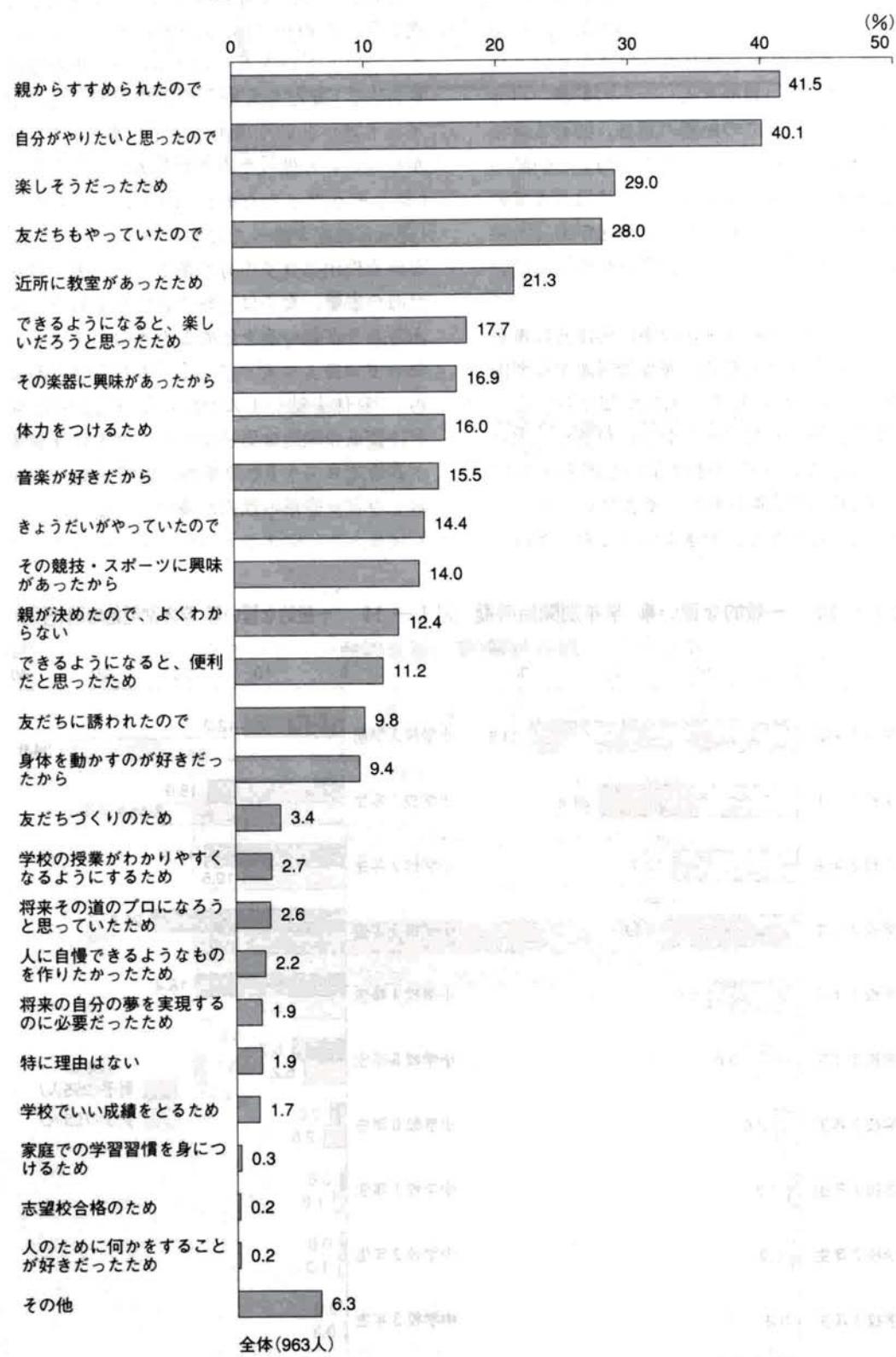
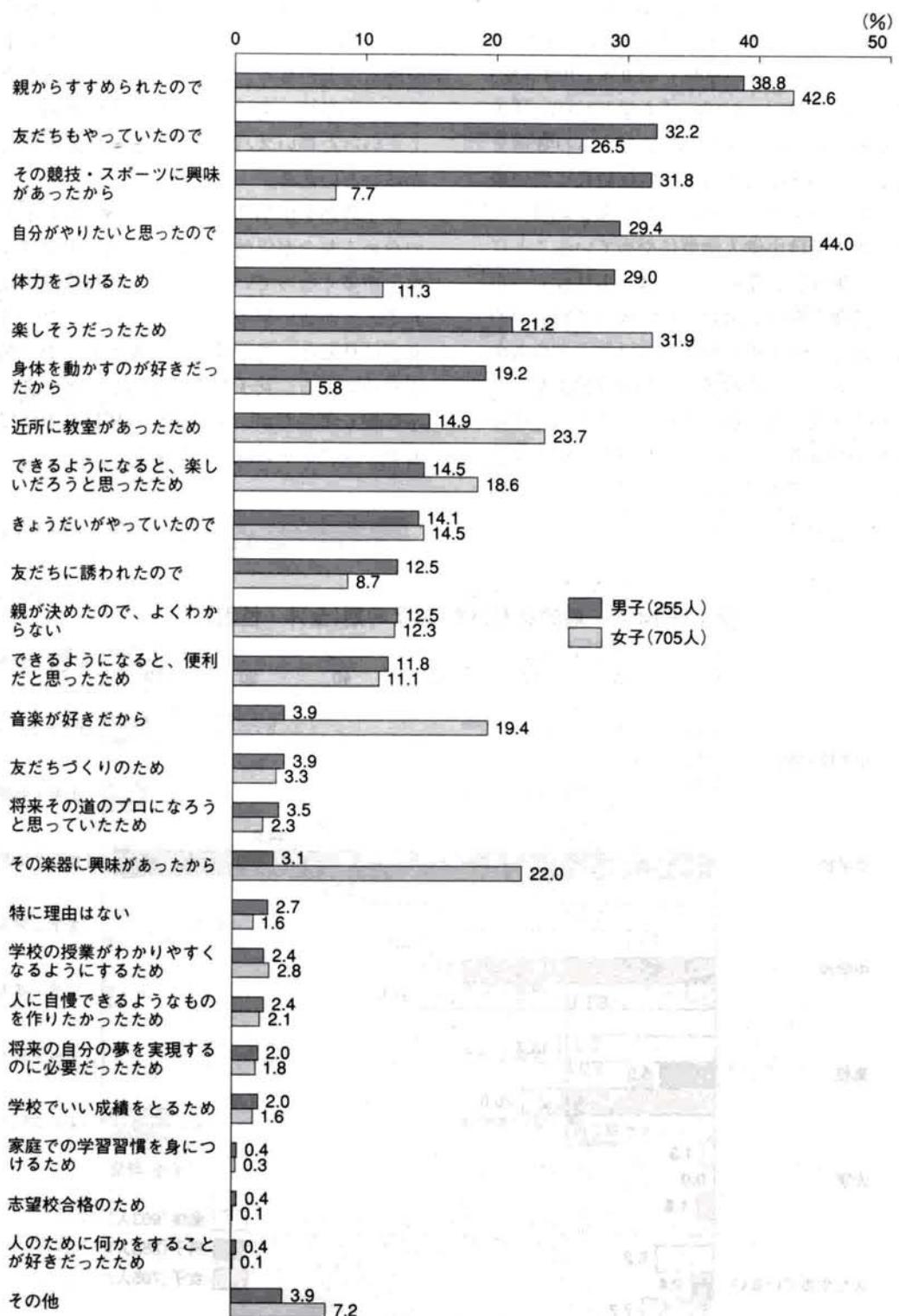


図1-13 一般的な習い事 開始理由(性別)(複数回答)



◆終了時期は約半数が中学校入学前
(図1-14～16)

一般的な習い事をやめた時期は、「小学校入学前」0.1%、「小学校」44.9%、「中学校」30.3%、「高校」16.7%、「大学」1.3%、「まだやめていない」6.2%だった。この数値を見ると、小学校入学前と小学校時代に習い事を開始した97.3%（前述）のうち、45.0%つまり約半数は中学入学前にやめていることになる。男女別に見ると男子は、小学校で一挙に6割強がやめ、次いで中学校で3割弱がやめており、小・中学校時代にほとんどの人がやめている。一方女子は、小学校約4割、中学校約3割、高校約2割というように、やめる時期が分散している。また、女子は大学生になった今でもまだやめていない人が7.7%

も存在している。女子は、男子に比べて習い事を長く続ける傾向が読み取れる。このように、男子は小学校中学年で開始し、小学校高学年で終了するといった短いスパンで習い事を終える人が多く、女子は小学校入学前から始めて小学校～高校にかけて徐々にやめていくといった長いスパンで習い事を終える場合が多いといえる。

終了時期を学年別に見ると、小学校6年生でやめる割合が圧倒的に多く、次に中学校3年生が多くなっている。つまり学校段階が変わるとときが習い事のやめ時といえそうだ。男女別に見ると、男子は小学校6年生で45.1%がやめている。女子も男子と同じくピークは小学校6年生だが、中学校から高校にかけてもコンスタントに減っている。

図1-14 一般的な習い事 終了時期(全体・性別)

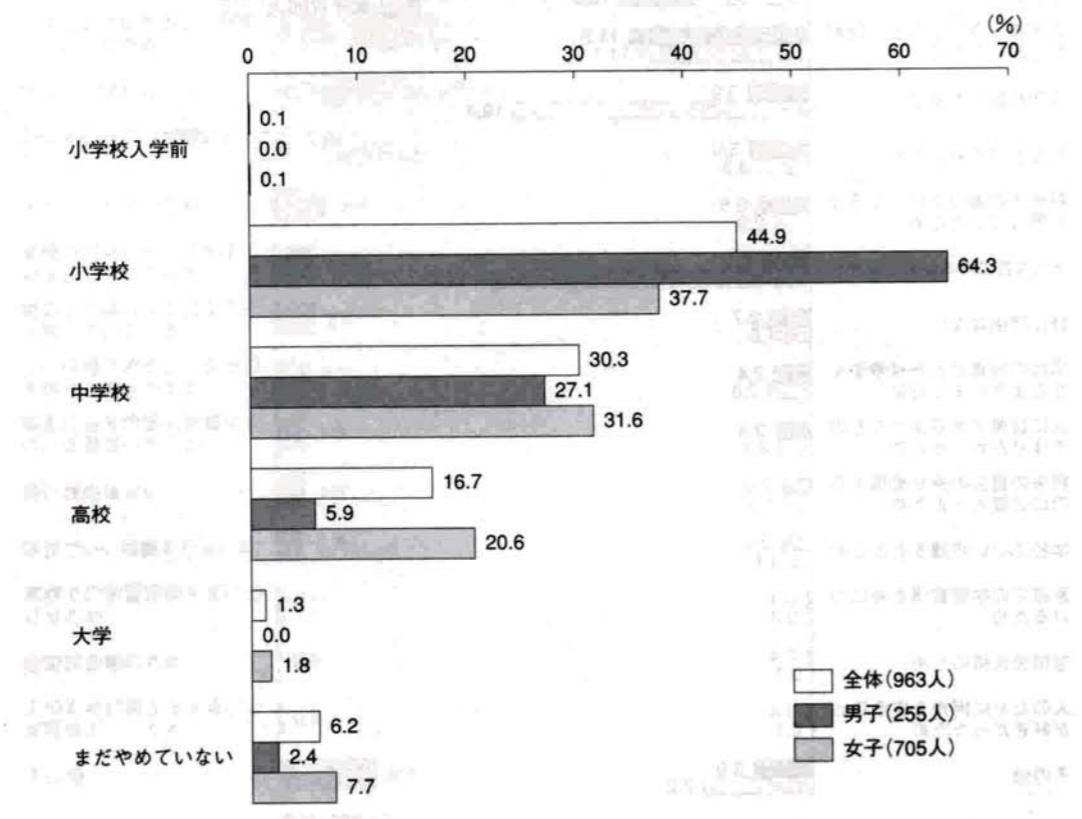
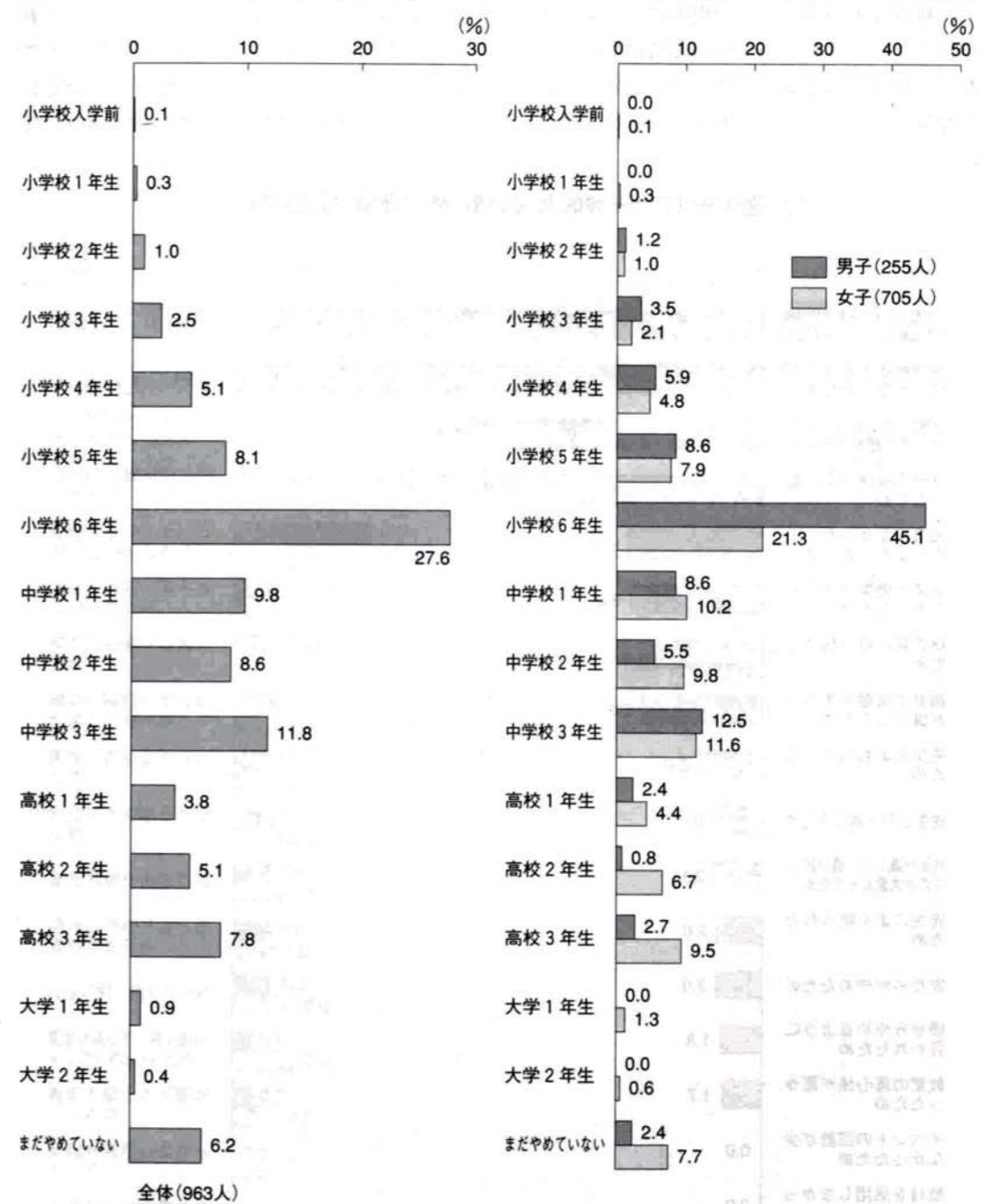


図1-15 一般的な習い事 学年別終了時期 図1-16 一般的な習い事 学年別終了時期(性別)



◆終了理由は多忙、受験との両立
(図1-17、18)

一般的な習い事をやめた理由は、1位「小学校のクラブ活動や中学校の部活動が忙しくなったため」24.7%、2位「受験勉強との両立が難しくなったため」24.4%、3位「その

他」22.4%、4位「予定していたコース・クラスが終わったため」12.4%、5位「自分の家族が引っ越ししたため」10.2%という結果だった。小学校6年生や中学校3年生で習い事をやめる場合が多いことを裏付ける結果となっている。男女差を見ると、男子は「予定していたコース・クラスが終わったため」(女

子との差13.2ポイント)、女子は「受験勉強との両立が難しくなったため」(男子との差14.7ポイント)、「練習や宿題をするのが嫌だったため」(同4.5ポイント差)の割合が高い。コース終了と同時にやめている男子に比べて、女子はやめる・やめないの判断を自分でしている人が多いといえるだろう。

また、「その他」の欄に書かれていた理由としては、「忙しくなった」「目標だった級・段がとれた」「一通りの泳ぎがマスターできた」「進学して教室が遠くなり、通えなくなった」などが挙がっていた。

図1-17 一般的な習い事 終了理由(複数回答)

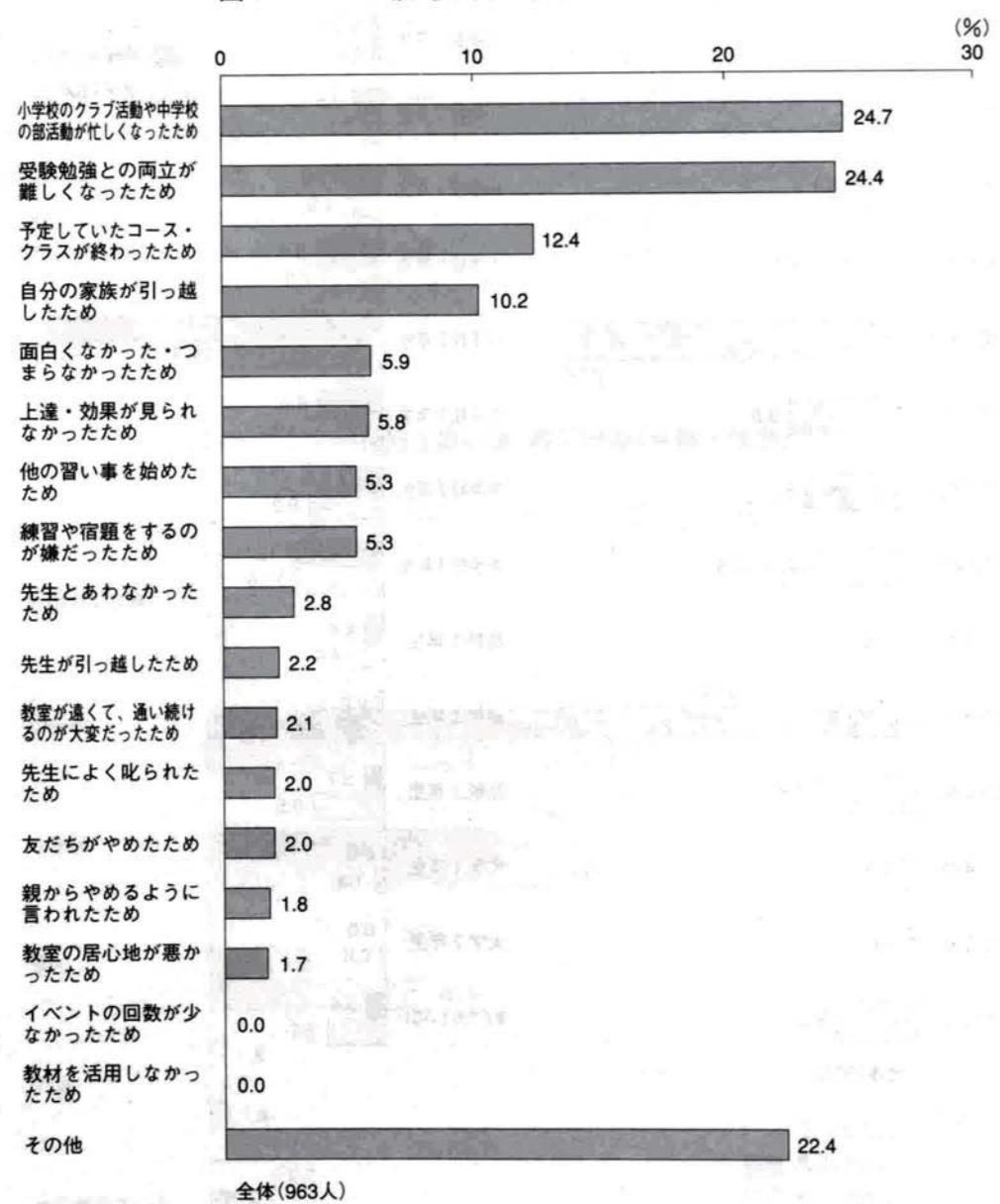


図1-18 一般的な習い事 終了理由(性別)(複数回答)

